

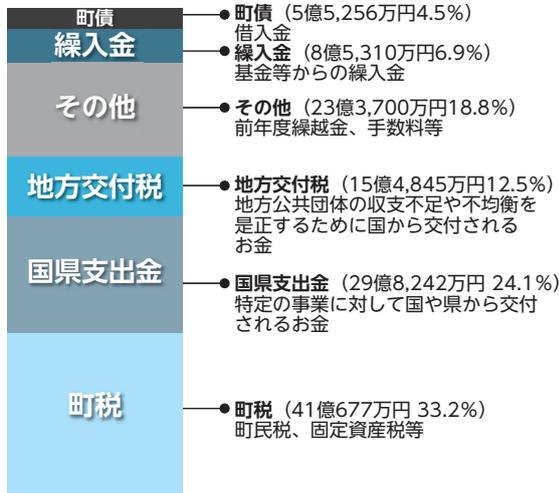
# 令和4年度歳入歳出決算 ～上里町のお財布事情～

令和4年度の決算について町議会（9月定例会）で認定されました。  
町の決算は、各家庭のお財布事情に例えられます。昨年度のお財布事情が  
どうだったのか、町民の皆さまにお知らせします。

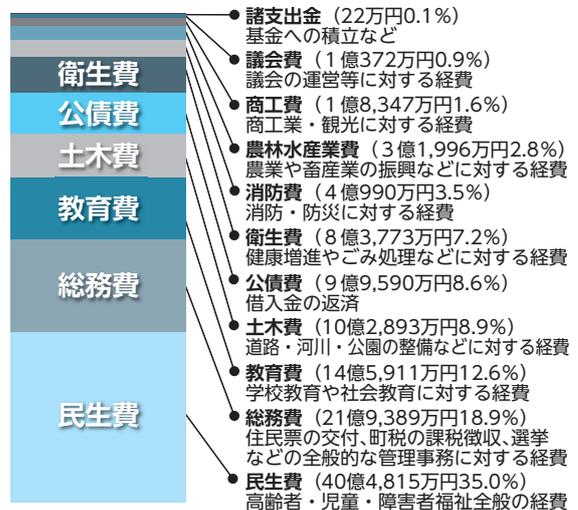
問合せ…総合政策課財政係【☎35-1238】

## 一般会計

歳入（入ってきたお金）  
123億8,030万円



歳出（使ったお金）  
115億8,098万円



## 特別会計

会計名	歳入決算額	歳出決算額
国民健康保険	32億9,245万円	32億3,675万円
介護保険	21億3,087万円	20億1,749万円
後期高齢者医療	3億5,365万円	3億5,120万円
農業集落排水事業	2,764万円	2,431万円

町の会計には、一般会計とは別に特定の収入  
で特定の支出を賄う「特別会計」があります。  
この特別会計は、事業の収支を明確にするた  
め、それぞれの会計で決算が行われています。

## 企業会計

### ◆上里町水道事業決算

区分	収入決算額	支出決算額
収益的収入 および支出	5億9,099万円	4億5,357万円
資本的収入 および支出	1億7,429万円	3億7,020万円

※資本的収支不足額は、水道事業会計の内部留  
保資金などで賄っています。

### ◆上里町下水道事業決算

区分	収入決算額	支出決算額
収益的収入 および支出	2億3,989万円	2億2,742万円
資本的収入 および支出	2億3,687万円	3億1,477万円

※資本的収支不足額は、下水道事業会計の内部  
留保資金などで賄っています。

## 消費税引き上げ分の地方消費税 (社会保障財源分) の用途について

平成26年4月1日から消費税および地方消費税が5%から8%、令和元年10月1日から10%へ引き上げられたことに伴い、地方消費税交付金の増収分については、その用途を明確化し、社会保障施策に要する経費に充てるものとされています。

### ◆歳入

引上げ分の地方消費税収	3億8,406万円
-------------	-----------

### ◆歳出

社会福祉関係事業	16億6,072万円
社会保険関係事業	10億1,963万円
保健衛生関係事業	4,015万円

※各事業の財源として按分

## 町の地方債残高

地方債は、世代間の負担の公平と財政収支の年度間調整を主な目的として、国や金融機関から借り入れるお金です。

地方債の発行によって得られる収入を活用することで、必要な行政サービスを早期に実現することが可能になりますが、家庭における住宅ローンと同様、将来にわたる財政負担にもなります。

町では、過度な負担とならないよう、適切な管理の下に新規発行と償還を行っています。

## 財政の健全性

自治体の財政破綻を未然に防ぐために「地方公共団体の財政の健全化に関する法律（財政健全化法）」に基づき、下記のとおり財政指標を公表します。

この指標には、健全化判断比率（4分類）と資金不足比率があり、財政状況が良好かどうかを示すものとなります。国が示すこの指標を基にして、町の財政が健全団体または早期健全化団体（要注意状態）もしくは財政再生団体（破綻状態）のいずれかに該当するか、また、各会計の経営がどのような状態であるかの判断を行います。

### 【用語解説】

実質赤字比率	標準財政規模に対する一般会計等の赤字の割合
連結実質赤字比率	標準財政規模に対する町の全会計の赤字の割合
実質公債費比率	標準財政規模に対する一般会計等の借入金返済額の割合
将来負担比率	標準財政規模に対する一般会計等が将来負担すべき負債の割合

※標準財政規模とは、地方税や普通交付税など通常経常的に収入される一般財源であり、令和4年度は64億6,617万円です。

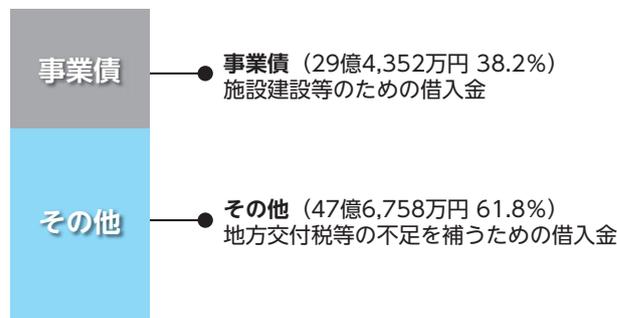
## 町の基金残高

基金は、家計で言う貯金のことです。今後も決算状況を踏まえ、可能な範囲での積立を行います。

### ◆町の基金残高の状況（令和4年度末）

基金の名称	残高
財政調整基金	14億870万円
減債基金	10億1,871万円
公共施設等用地取得および施設整備基金	13億5,924万円
いきいき福祉基金	4億5,403万円
教育施設整備基金	11億1,296万円
土地開発基金	2億138万円
奨学資金貸付基金	1億6,655万円
森林環境譲与税基金	50万円

## 残高総額 77億1,110万円



この指標のうち、一つでも基準値以上になった場合には、財政の健全化に向けた計画の策定および取組を行っていく必要があります。

上里町の各指標は、昨年と同様に基準を下回っており、財政の健全化が保たれていますが、今後も引き続き無駄のない財政運営に努め、一層の財政健全化に取り組んでいきます。

### ◆健全化判断比率

(単位：%)

指標名	上里町	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	赤字なし	14.24	20
連結実質赤字比率	赤字なし	19.24	30
実質公債費比率	9.2	25	35
将来負担比率	-	350	-

### ◆公営企業における資金不足比率

(単位：%)

会計名	上里町	経営健全化基準
上里町水道事業	資金不足なし	20.0
公共下水道事業	資金不足なし	20.0
農業集落排水事業	資金不足なし	20.0

# 令和4年度に実施した主な事業

令和4年度の歳出総額は、115億8,098万円となりました。

皆さまが納めた税金等が町の事業としてどのように活用されたのか、主な実施事業をご紹介します。

## 都市基盤の整備



### 児玉工業団地線道路事業（1億742万円）

児玉工業団地線は、県道上里鬼石線と県道藤岡本庄線の丁字交差点から児玉工業団地までを結ぶアクセス道路です。

この道路の整備により交通環境が改善され、アクセス性の向上のみならず、歩行者の安全性や周辺地域の生活環境の改善が期待されます。

令和5年度末までの全線開通を目指し、整備を進めています。

### 神流リバーサイドロード事業（1億9,350万円）

神流リバーサイドロード事業は、上里スマートインターチェンジから県道藤岡本庄線を経由し、国道254号までを結ぶアクセス道路です。

本事業は、周辺道路への車両の流入を抑止することにより歩行者の安全性を確保するとともに、災害時にも活用される代替輸送路機能の確保を目的に実施しています。



## コロナ禍における物価高騰や地域経済の活性化を図るための主な支援策



### キャッシュレス決済推進事業（1億5,785万円）

キャッシュレス決済業者と連携し、町独自のプレミアムポイントを付与するキャンペーンを実施しました。



### 地域応援商品券発行事業（1億77万円）

全町民へ1人当たり3,000円分の商品券を配布しました。

## 公共施設の整備



### 北中体育館等改修工事（2億8,053万円）

北中学校の体育館や校舎棟等の老朽化に対する学習環境の整備を図るため改修工事を行いました。



### 町営四ツ谷団地改修工事（4,517万円）

A棟とB棟の改修工事を、国からの交付金等も活用しながら実施しました。



### 堤調節池運動公園 公衆トイレ新築工事 （2,496万円）

従来設置されていた簡易水洗トイレから浄化槽設置型の水洗トイレに更新し、利用環境の改善を行いました。

## 神保原駅北まちづくり



### 駅北まちづくり事業 （4,475万円）

神保原駅北の賑わいや活力を創出するため、周辺環境の整備に向けた取り組みを行いました。

# 寄附金の主な使い道

令和4年度のふるさと納税を含む寄附金受入額は、総額で1億2,609万円となりました。

上里町では、寄附された方が選択した寄附金の使い道に対する想いを大切に受け止め、さまざまな事業への充当を行いました。

※金額は総事業費ではなく、寄附金の充当額になります。

## 子育てしやすい環境の整備



子ども医療費支給事業  
(4,826万円)



子どものための教育・保  
育給付事業 (604万円)



地域子ども子育て支援  
事業 (350万円)

## 妊娠と出産の支援

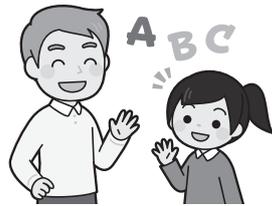


母子衛生事業  
(458万円)

## 未来を担う子どもたちへの教育支援



小・中学校教育振興事業  
(3,897万円)



学力向上推進事業  
(1,126万円)

## 安全安心で暮らしやすいまちづくり



交通安全対策事業  
(387万円)

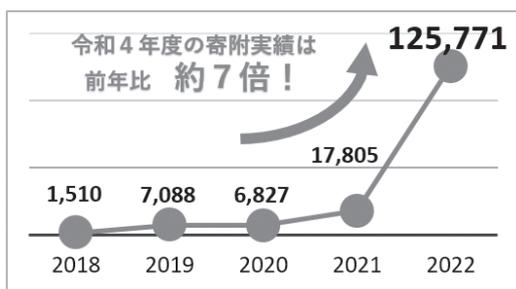


災害対策事業  
(239万円)

## ふるさと納税受入額が 前年度の約7倍に増加しました！

令和4年度の受入額は、返礼品の追加や広告等の実施など、さまざまな取組を行ったことにより、町の取組の魅力や認知度が向上したため、大幅な増加となりました。

金額 (県内)	125,771千円 (15位)	前年比 7.06倍 (4位)
件数 (県内)	4,095件 (19位)	前年比 5.74倍 (2位)



単位：千円

## ふるさと納税返礼品の 登録事業者を募集しています！

年々注目を集めるふるさと納税返礼品に御社の商品、あなたの自慢の品を登録してみませんか？

### メリット

- ・全国へPR可能！
- ・販路開拓、新規顧客層の獲得！
- ・ポータルサイト掲載料が無料！
- ・送料、決済手数料は上里町が負担！

※返礼品として登録できる品物は、法令等が定める「地場産品」として基準に適合した物のみとなります。

例) 町内において、生産された農畜産物、製造・加工された食品や雑貨、提供されるサービスや体験など

制度概要の説明や事業者登録、ポータルサイト掲載へのサポートをしますので、まずはお気軽にご相談ください。

問合せ…総合政策課財政係 ☎35-1238

# 新しい施設を建設します！

上里町では、役場の東側に、1階「保健センター」、2階「福祉町民センター」と「老人福祉センター」機能を備えた複合施設の建設を進めています。この施設は、誰もが安心して暮らせる“健やかで安心なまち”を実現するために、「健康増進」「母子保健」「地域福祉」「高齢者等の元気づくりを支援する拠点」の機能を集約し、人を健康、地域を元気にできる施設とすることを目指しています。

複合施設建設にあたり、昨年11月に「(仮称)上里町保健センター等複合施設基本構想」を策定し、このたび、基本設計が完成しました。

この施設を上里町の健康と福祉の拠点として、複合施設のコンセプトである「地域が元気になる まちなか『健康福祉の実現』」を町民の皆さまと一緒に目指します。

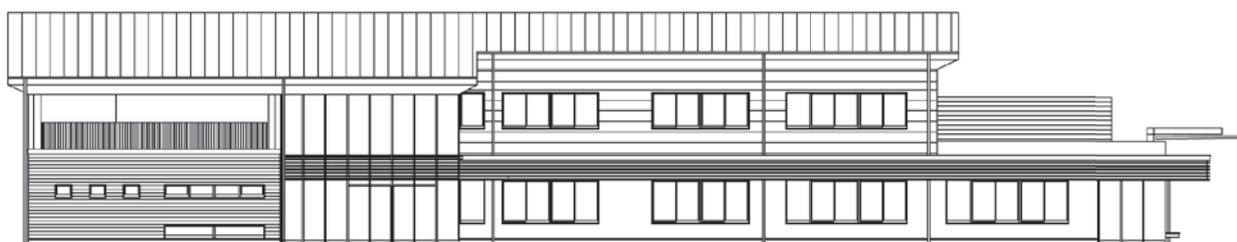
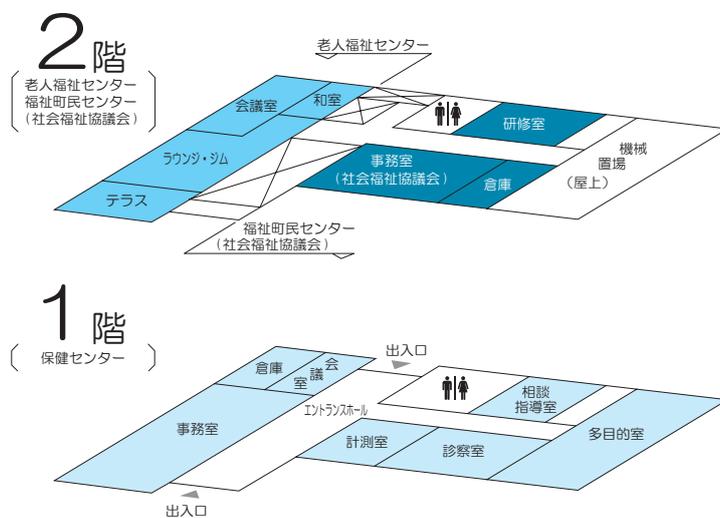
複合施設基本設計の詳しい情報は、上里町HPに掲載しています。下記の二次元コードを読み取りご覧ください。



◀上里町HP



建設予定地位置図



南側立面図

問合せ…保健センター等複合施設建設推進室 ☎71-4245

# 町民の健康と福祉を増進する

Q 複合施設はどんな施設なの？

A 「保健センター」は、健康相談、健康診査、保健指導など、町民の健康づくりを支援します。

「福祉町民センター」は、社会福祉協議会を中心に福祉活動を推進し、町民の暮らしを守ります。

「老人福祉センター」は、高齢者が健康で健やかな暮らしを送れるよう支援します。



Q なんで施設を複合化する必要があるの？

A 町の将来を見据えて策定された「上里町公共施設再配置・維持保全計画」で、3施設は施設や設備の老朽化、耐震化が課題となっていることから、施設機能を統合し建替える方針が定められました。

厳しい財政状況が続く中、公共サービスの水準を低下させることなく、可能な限り施設の数に適正化することで維持管理費の削減を行い、持続可能な公共施設運営を目指します。



Q なんで上里町役場庁舎の東側に建てるの？

A 上里町役場の東側に複合施設を整備することで、町民の皆さまの利便性が向上し、一度の機会ですべての施設が使いやすくなります。

また、昨今、人口減少や高齢化などの社会情勢により、コンパクトなまちづくりが求められており、町では、役場周辺を含めた神保原駅周辺に、生活サービス施設がまとまった利便性の高い拠点の形成を目標とする「上里町立地適正化計画※」を策定しております。今回の複合施設建設は、同計画に則した建設となります。

なお、複合施設の整備にあたりまして、国の補助金を積極的に活用していきたいと考えています。



Q かみさと荘にあったようなお風呂、カラオケや調理室はあるの？

A 施設が果たす役割を考慮し、お風呂、カラオケなどはありませんので、民間施設や、住まいにより身近な公民館や公会堂等に、ご確認のうえご利用ください。その一方で、皆さんが元気に軽運動したり、楽しく交流ができるラウンジ・ジムがありますので、お立ち寄りの際はぜひご利用ください。



※居住や都市機能（医療・福祉・子育て支援・商業等の生活サービス）の誘導と、公共交通の充実・連携により、コンパクトで持続可能な都市構造の形成を目指す計画。